

# いきいき広場

仙北市角館町小勝田  
青山愛子さん



結婚を機に  
島根県から仙北市へ。  
青山愛子さん

今回は、結婚を機に、仙北市民になられた、青山愛子さん。3歳と1歳の男の子のお母さん。青山さんの活動をご紹介します。

## Q. 活動内容を教えてください。

『フォトスタジオより気軽に、お家よりもちょっぴりおしゃれに』をコンセプトに、角館の武家屋敷近くで、おうちスタジオをやっています。

秋田県では数少ないマタニティペイントが体験できるスタジオで、マタニティフォト・ベビーフォトの撮影を行っています。

また、地域のイベントなどでは、お子様向けのボディペイントも行っていきます。

## Q. どんな時にやりがいを感じますか？

マタニティペイントとは妊婦さんの大きくなったお腹にボディペイントングを行うことです。

夫婦・家族の思い出作りや子供が出来たことの記念にマタニティペイントを行い、写真に残す方も多くいます。安産祈願として、海外では広く浸透しています。



マタニティペイント創作中の青山さん

やはりペイントを見てくれたママの「すごいー！」と喜んだお顔を見る時です。「お腹を出すのは抵抗があったけど、ペイントがあるから、写真を撮ろうと思ったんです」と言ってもらえた時には、とても嬉しかったです。

大きなお腹のママ、生まれてからもあっとい間に成長していく赤ちゃんを撮影し、今後、何年何十年も大切な宝物になってくれるんだらうなと思うと、喜びを感じます。

## Q. 子育ての両立はどうですか？

ペイント撮影の時には、夫や両親に子どもを預けたり、一時保育や託児を利用したりしています。大変な部分もありますが、仕事を終えて帰って来た私の顔を見た家族から「家にいる時より、イキイキしてるね」と言われるくらい、大好きなペイントや撮影のお仕事

は、育児の合間のリフレッシュにもなっています。

## Q. 今後の展望や目標は？

日本でもここ数年で広まりつつあるマタニティペイントですが、まだ「マタニティペイントってなあに？」という方も多いと思います。

私も自分の妊娠中に故郷島根でマタニティペイントを体験しましたが、当時の秋田では体験できる場所を見つけることができませんでした。

同じように「マタニティペイントを体験してみたい」「大きなお腹の写真を残しておきたい」と思っているママも多いはず、という想いから、この活動を始め、3年で50人以上の妊婦さんにペイントをしてきました。

妊娠出産という人生で何度も訪れることのない一大イベント、その特別な時期を記念に残すお手伝いができることを誇りに思いながら、今後マタニティペイントの魅力を多くの人に伝えていきたいです。

(西宮三春記)



妊婦さんの希望により様々なペイント  
をしております。

# 編集後記

この度も仙北市議会だよりをご覧いただきありがとうございます。

三人の新人議員にとって一年目最後の定例会でありました。五月の初議会から臨時議会、定例議会、各常任委員会、議会全員協議会等、多くの事を学びました。この経験を糧に二年目も市民の皆様のために一生懸命頑張る所存であります。

今定例会は、当初予算等を審議する重要な議会であり、活発な議論が行われました。議会だよりは、その内容について多くの皆様に分かりやすく読んでいただくように努めており、限られたスペースの中で皆様に伝わるよう心がけております。もっと皆様方に親しまれる議会だよりになるように、「意見、ご感想等」をお聞かせただければ幸いです。

暖かい季節がやってきました。雪寄せからも解放されました。春を楽しんでください。

「広報せんぼく」と同様に、「市議会だより」も経費節減のために白黒での発行になりました。写真などが判りにくくなりますが、市議会ホームページでカラーでご覧いただけます。

今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

(中村和彦記)

## 人事案件 (敬称略)

### ◎人権擁護委員

〔再任〕 茂木 一代 (61歳)  
角館町小勝田中川原1-1-30

〔新任〕 浅利 浩子 (65歳)  
西木町松木内字山口199